



2009 景観まちづくりのつどい

～農村景観を生かした地域づくり～

平成 21 年 5 月 31 日(日)

宮崎市民プラザ 4 階ギャラリー

10:00～16:30 (9:30 開場)

※休憩・質疑等の時間を含みます

入場無料

(事前申し込み不要)

主催：宮崎県・宮崎市

協賛：(社)宮崎県建築士会

(景観整備機構：宮崎県指定第 1 号・宮崎市指定第 1 号)



※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。車でお越しの際は、市役所や市民プラザ(2時間以上は有料)の駐車場をご利用いただけますが、数に限りがあります。

※当日は混雑が予想されます。早めに会場へお越しください。

2009 景観まちづくりのつどい

～農村景観を生かした地域づくり～

日時 平成21年5月31日(日) 10:00～16:30 (開場 9:30) 場所 宮崎市民プラザ4階ギャラリー

開催の目的

本年6月1日は、景観法が制定されて5年になります。この景観法の制定をきっかけにして、地域固有の景観の保全や創出の取り組みを通じ地域活性化へとつなげる「景観まちづくり」の動きが全国各地で活発化しています。

農村景観を生かした地域づくりもその一つです。今日、農山村では、過疎化・高齢化等により、地域の活力が失われる問題を抱えています。しかし農山村では、風土に適応した農林業の営みや暮らし、伝統文化などの要素が一体となっており、豊かな自然、やすらぎ、美しい景観などの魅力や価値が再認識されています。宮崎は、大部分を農山村が占めており、良好な農村景観を形成することが、美しい地域づくり、ひいては地域の活性化につながると考えられます。

今回は、農村景観を生かした地域づくりの事例を皆様にご覧いただき、今後の農村景観づくりや地域づくりに参加・協力いただけるように開催しました。今回を機に、地域の皆様が一体となって活動することにより、美しい宮崎の景観づくりが推進されることを期待します。

プログラム

第1部

10:00～12:00

- 景観法と景観まちづくり
岡部 章(宮崎県県土整備部都市計画課)
- 一里山地区の農地と景観を守る
福田 忠義(一里山地区ふるさとづくり推進協議会会長)
- 地域資源を生かした村づくり
前田 律雄(和石地区田園の景観を守る会会長)

第2部

13:00～16:30

- むらの風景づくり ～わたしたちの西米良村～
富高 麻美(西米良村総務企画課)
- 癒しの提供と景観形成
工藤 富士(日之影町地域振興課)
- 地域づくり こびるの話 ～継続的にやっっていくまちづくり～
工藤 鉄平(NPO 法人天岩戸自然学校副理事)
- 宮崎まちづくり・岩戸塾の取り組み
松竹 昭彦((社)宮崎県建築士会まちづくり委員長,松竹建築設計事務所主宰)
- 重要文化的景観「小鹿田焼の里」における取り組み
吉田 博嗣(大分県日田市教育庁文化財保護課)

